

兼任教員情報公開用（最近5年間の主な業績等）

2024年

氏名	佐伯 昌彦	担当科目	法と心理学
学 位			
2017年3月	博士（法学）（東京大学）		
主 な 学 歴			
年 月	事 項		
2007年3月 2009年3月	東京大学法学部卒業 東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了		
主 な 職 歴・経 歴			
年 月	事 項		
2009年4月～ 2012年3月 2012年4月～ 2014年3月 2014年4月～ 2017年3月 2017年4月～ 2022年3月 2022年4月	東京大学大学院法学政治学研究科 助教 千葉大学法経学部 准教授 千葉大学法政経学部 准教授 千葉大学大学院社会科学研究院 准教授 立教大学法学部 教授（～現在）		
最近5年間の主な業績等			
年 月	事 項		
2023年5月 2023年2月 2022年6月 2022年3月 2023年3月 2022年5月 2020年8月 2020年6月	<p>【著書】</p> <p>『法社会学の最前線』（有斐閣）212頁～229頁 『現代日本の紛争過程と司法政策——民事紛争全国調査 2016-2020』（東京大学出版会）347頁～362頁 『民主的司法の展望 四宮啓先生古稀記念論文集——統治主体としての国民への期待』（日本評論社）330頁～347頁 『スタンダード法社会学』（北大路書房）121頁～130頁</p> <p>【論文】</p> <p>「警察との接触経験に関する探索的研究——神奈川県での予備調査の概要」甲南法学 63巻 3-4号 197頁～228頁（共著） 「少年法に対する世論の心理学的検討」法と社会研究 7号 55頁～86頁 「弁護士費用の支払い意欲に関する二次分析——着手金と報酬金の支払い意欲の違いに着目して——」（法と実務）16号 132頁～187頁 「訴訟上の和解の規定要因についての探索的検討——代理人の役割に注目した訴訟記録調査の分析——」（社会科学的研究）71巻 2号 53頁～98頁</p> <p>ほか</p>		
（参考：外部リンク）プロフィールURL			